

本校の伝統・理念
**切磋琢磨
自主高潔**

学校目標
「たくましい人になる」
○ 課題をもって取り組もう
○ ねばり強くやりとげよう
○ 自他を尊び、共に歩もう

学校を取り巻く環境
・ 小・中・高校、市立図書館、市民体育館が隣接する文教地区
・ 恵まれた自然環境 (鎌田山広場、カモシカ広場)

学校運営の基本方針
1 自ら学び共に高め合う集団に
2 互いに心を開き温かい人間関係づくりを
3 体験を通して自らに問い、たくましい心と体を培う
4 歌声の響く学校づくり
5 地域と結びついた学校づくり

学力向上
地域や社会の中で
生きる力を育てる

めざす生徒の姿
自ら「感じ」「考え」「解決する」ことができる「たくましい」生徒
・ 自他ともに大切にし、感謝と感動の思いのある生徒
・ 心身ともに健康で、何事にも向かっていけるたくましい力のある生徒

学力向上
自分から問いを発し、考え、追究し、解決したことを自分の言葉で語る事ができる生徒

生徒の実態
・ 明るいあいさつをし、合唱・清掃・校友会活動に一生懸命取り組む生徒。
・ 周りの状況や相手の立場について客観的に考え、行動する力が育ちつつある。

学力向上
教師の指示に対して素直に受け止め、まじめに取り組むことができる。自ら計画しその実現に向けて見通しを持ち、主体的に活動しようとする力が育ちつつある。

保護者・地域の願い
・ いじめ・体罰のない明るく楽しい学校
・ 地域に学び、地域で育つ生徒
・ 開かれた学校作り (信州型コミュニティスクール)

学力向上 学校生活の充実とわかる授業の充実

Plan

本年度の目標とそれを達成させるための重点活動

豊かな人間性の育成
・ 人間関係を形成する力を育て、一人一人の居場所と役割のある学級づくり
・ 地域の自然環境やひととの絆を深めるボランティア活動
・ 主体的に地域・社会、ひとと関わるキャリア教育を観点とした総合的な学習の時間の充実

確かな学力向上
・ 生徒の主体的・対話的で深い学びの充実
・ 教育活動の質を向上させ、資質の向上を図るカリキュラムマネジメント
・ 「基礎力定着」と「活用力」を高める復習や予習を取り入れた家庭学習の充実

心身の健康とたくましい力の育成
・ 心通う合唱づくり
・ スポーツの楽しさと経験を第一とした組織とスポーツ大会の計画
・ 伝統を引き継ぎ、感謝の思いを込めた自分と向き合う黙々清掃
・ 健康な心身を育てる健康教育

Action

○ 本年度の目標と重点活動の見直し・改善評価結果(データ分析、自由記述等)と具体的な改善の方向(取り組み等)の公表
○ 次年度の目標と重点活動の設定
○ 教務会やプロジェクトで年間行事計画や日課表、校内組織の見直し、教科横断的カリキュラムの見直し

学力向上
・ 教科主任会、教科会で指導内容・指導方法・授業展開・副教材・家庭学習の方法の見直し
・ ICTを活用した教育の改善

Do

学力向上
○ 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現のための学習場面、指導方法の工夫と充実を図る
・ 場面：単元の中で、毎日の1時間の授業の中で
・ 指導形態：一人で・ペアで・グループで・ポスターセッション等
・ 授業の基本：学習問題、学習課題の明確な提示と振り返り・効果的なICT活用・学習プリントの工夫等
・ 信州型CSボランティアや地域社会の専門家の活用
○ 基礎定着と授業理解を高める家庭学習の検討

校友会活動
○ 飛躍 ～目指せ！常盤の4S宣言～
具体目標 Share～共有～ Self～自主性～
Sound～音～ Support～支え合い～
○ 須坂支援学校・東部児童センター・泉園幼稚園との交流、鎌田山整備を通して仲間と絆を深める

道徳・人権教育
○ 特別の教科「道徳」の充実
「考え、議論する」道徳の授業実践の積み重ねから道徳的行為を行うための意欲や態度を育む
○ 人権教育の充実
保護者と共に、家庭や生徒自らの情報モラルや人権感覚を高めることができる講演会や学習の実施
・ 「インターネット・SNS常中ルール」の見直しと検討
・ 保護者と生徒が共に使用の仕方について考え合う

心身の健康
○ 歌声の響く学級・学校
○ 主体的に運動に関わる体験ができる組織づくりと各種スポーツ大会の実施
○ 黙想で始まり、自分と分担場所に向かい合い取り組む黙々清掃
○ 基本的な生活習慣の形成のための指導 (朝食を取る・登校時間を守る・正しい身支度・家庭学習時間の確保・計画的な教材等の持ち帰りなど)

Check

○ 重点目標を中心に、各アンケート、各調査結果から評価を実施、分析、対応

「学校自己評価アンケート」「授業評価アンケート」
「いじめアンケート」「QU調査」「新体カテスト」
「生活習慣アンケート」

○ 道徳の授業及び評価の具体の検証
○ 定期的に学年会・教務会・係会等で日々検証

学力向上
・ 全国学力学習状況調査(3年)・総合学力調査(全学年)の分析から授業改善
・ 「見合う授業」を通して互いの実践から学び合う
・ 「PDCAサイクルを意識して実施する教科会」と複数の教科等の連携を図る「カリキュラムマネジメントのための教科会」を設定し定期的に検証し改善